

(書道 I)

令和7年度シラバス

学番 市中等 1 新潟市立高志中等教育学校

学 科	普通科				
教科名	芸術（選択書道）	単位数	2 単位	学年	4 学年
使用教科書	教育出版「書 I」				
副教材等					

1 学習目標

- ・書写と書道の違いを理解させるとともに、古典の学習を通して表現力・鑑賞力を身に付ける。
- ・物を大切にする気持ちを身に付ける。

2 指導の重点

- ・古典に基づく隷書の学習や創作技法演習を通して芸術としての書についての理解を深める。
- ・道具・作品を大切にするを通して、自分や他人の個性を理解し、大切にする気持ちを深める。

3 評価規準と評価方法

〔評価規準〕 評価は次の3観点で行います。		
①知識技能 a	②思考力判断力表現力 b	③主体的に学ぶ態度 c
・書の表現方法や型式、書表現の多様性について、書の創造的活動を通して理解を深めている。	書の良さや美しさを感じ、意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい深く捉えたりしている。	書の伝統と文化に豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造的活動に取り組もうとしている。
・書の伝統に基づき、作品を効果的・創造的に表現するために必要な技能を身に付けている。		
〔評価方法〕 授業の取り組み（出席状況、授業態度） 提出課題		

4 指導計画

月	単元名	授業時数	教材	学習活動（指導内容）	評価の観点	評価方法
4	漢字の書	6	牛欄造像記	楷書の基本的な結構・運筆・用筆を学び、特徴をとらえることで、同じ書体でも、雰囲気が変わることを学ぶ。	a,b,c	・作品の提出 ・振り返りレポート ・授業の様子
5	楷書の学習	8	顔氏家廟碑 九成宮醴泉銘			
6	行書の学習	6	蘭亭叙	行書の基本的な結構・運筆・用筆・特徴を学ぶ。	a,b	
7	競書大会	5	プリント	新潟県競書大会出品課題の学習	b,c	
8	競書大会	1				
9	漢字の書	6	風信帖	行書の基本的な結構・運筆・用筆・特徴を学ぶ	a,,b,c	
10	漢字仮名交じり書	8		現代の文章や好きな言葉を、線質・構成を考えながら自由に創作する。	b,c	
11	篆刻の学習	8		自分の作品に押す落隸印を作成する。（パネル等を使用）	a,b,c	
12	漢字の書	6	曹全碑 木簡	隷書の基本的な結構・運筆・用筆・特徴を学ぶ。	a,b,c	
1	創作作品制	6		1年間の学習をふまえ、各自自由に語句を選び、半切1/3の作品をパネルにする。	b,c	
2	創作裏打ち	6		半切1/3の作品をパネルにする。	a,b,c	
3	細字	4	プリント	小筆による実用書の学習	a,b,c	

計 70時間（50分授業）

5 課題・提出物

授業後に作品を提出する。